

箕面の森の自然一夏

自然と文化科・観察委員会

「箕面の森」は自然と文化科が長年、樹木やシダ、野草、環境変化などの観察を続けて来ており、また本科生を対象とする公開観察会などを通じて科員の研鑽の場としてきた重要な固定フィールドです。今回、科の活動・観察会を再開するにあたり、足慣らしを兼ねて①夏の森の生き様、②全科員が公開観察会に対処出来るよう自己研鑽、③新しい班の親睦を、等を目的として無理のない「箕面の森」の観察会を設定いたしました。

1. 実施期日

2020年7月10日（金） 雨天決行

2. 集合場所・時間

阪急・箕面駅 駅の南側の広場（箕面公開観察会での集合場所付近）

1班・2班 10時30分集合（できれば、10:16着か10:26着の電車でお越しください。）

3班・4班 10時50分集合（できれば、10:36着か10:46着の電車でお越しください。）

（コロナ対策として・密をさける為時間を遅くし尚且つずらしています。）

3. 観察コース

箕面駅前 — 商店街 — 聖天橋 — 西江寺裏 — （登山道） — 聖天展望台//

（折り返し直行） — 聖天橋 — 竜安寺・弁財天（昼食） — 箕面川左岸道 — 姫岩 —

— 箕面川右岸道 — 瀧安寺・弁財天 — 昆虫館 — 箕面駅

（折り返し・・・聖天橋から瀧安寺までの観察は帰途でも良い）

4. 観察のポイント

- ・夏の樹木の生き様
- ・公開観察時の雨天コースの植生の確認。

5. 持参するもの他

- ・弁当・飲み物・観察用具・雨具等、通常のハイキングスタイルで歩けます。
- ・配付の箕面公園植生リスト等

6. 注意点

- ・新型コロナ対策として必ずマスクを着用下さい。
- ・梅雨時、高温・多湿の季節です。熱中症等体調管理は各自で、決して無理のないように。
- ・朝、体調が少しでもすぐれないと感じた場合は、無理をしないで下さい。

備考

箕面公園は、千里丘陵の後部に位置し市街地に隣接し、交通の便がよく景勝の地として知られる。箕面の森は有馬一高槻構造線の北側の山地で丹波層群、超丹波層群の地質となっている。また、地形的には大滝・箕面川を中心とする深い渓谷部と尾根部からなり植生に富んでいるのが特徴です。

以上